



カースタントマンによる交通安全教室行いました。

先週6/21(金)に、スタントマンによる交通安全教室を龍田まちづくりセンターのご協力のもと実施しました。4年以上の児童が参加したこの交通安全教室は、事故の恐ろしさを実感することを通して自転車マナー向上と交通事故防止を目的に行われているものです。

自転車と自動車の衝突実験では、スタントマンの方々の迫力ある演技に子どもたちは驚きの声を上げていました。自転車と歩行者の衝突の様子も再現され、その衝撃の大きさなどに「事故の恐ろしさ」を感じることができたと思います。子どもたちの通学路も車や自転車が通る箇所がたくさんあります。信号や横断歩道がある場所でも「安心することなく、しっかり左右確認すること」の大切さも実演を通して学ぶことができました。

子どもたちには、是非これからの自分たちの生活に生かし、「自分の命を守る」行動に心掛けてほしいと思います。



【 大型車と自転車の事故 】



【 衝突実験に驚きの声 】

教育相談行っています。

今週より、学習面や生活面などでの困りごとや心配ごとなどについて担任がお子様からお話を聞く「教育相談」を実施しています。子どもたちは、日々、様々な思いをもちながら学校生活を過ごしています。「うれしかったこと」や「イヤだったこと」を日頃から担任に伝えることができる児童もいれば、なかなか思いを表に出すことができない児童もいます。

学校では、子どもたちの思いに寄り添った支援を行うことができるように、「教育相談」や「きずなアンケート」などを実施しています。新学期から3か月近くが経ったこの時期は、学校生活にもずいぶん慣れ、学校内外で様々なトラブルが起きてくる時期でもあります。子どもたちが起こすトラブルも、見方を変えれば「失敗から自分を見つめ直し、自分を成長させる機会」ととらえることができます。

「なぜ、そのようなことをしたのか」「自分がやったことは、何が良くなかったのか」「これから、同じようなことがあった時には、どのように解決したらよいか」などを、子どもと向き合ってじっくりと語り合っていく時間も必要です。

しかし、子どもたち心の様子を見つめていくことは簡単ではありません。ぜひ、ご家庭でもお子様の様子で気になることがあれば、学校にご相談ください。保護者の方々と情報を共有しながら、お子様を育てていけたらと思います。

【 廊下での教育相談の様子⇒】

